

提 案 書

※ 記入上の注意

- ① 第2号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 第2号様式は広く情報公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。
- ④ 提案書、添付書類は、選考委員会委員には白黒コピーで配付します。

提案名 (25字以内)	花時計プロジェクト2010
グループ名 (25字以内)	NPOかながわユースボランティアりんぐファクトリー
グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績	3つの事業を中心に、若者のボランティア参加のきっかけづくりや、ボランティア活動を広げている。 (1)プロジェクトデザイン事業では、横浜西口五番街の美化に取り組む「横浜Flowerプロジェクト」、特別養護老人ホームにて施設利用者及び職員の方々との交流を深める「シャロームプロジェクト」、そして、横浜開港150周年を記念して、みなとみらい運河パークでの花の植替え・維持に取り組む「花時計プロジェクト」に参画。主にボランティア活動をしたことがない若者を対象に、「ボランティア体験」の場を創出。 (2)ネットワーク事業では、「ユースボランティアミーティングV」（本助成事業）を開催、ボランティア活動に興味がある若者を対象に、ボランティア活動の参加を促すための学びと交流の場をつくり、若者ボランティア間のつながりを創った。 (3)アドバイス事業では、ボランティアの企画をしたい若者を対象に、活動の企画運営をアドバイス。神奈川県教育委員会が運営する「高校生ボランティアセンター」の企画アドバイスの企画アドバイスを実施。
助成金を受けて行う活動の目的 （「地域における良好な環境や地域の価値の維持・向上」にどう資するか具体的に記入してください。）	横浜開港150周年をお祝いして、「花を贈る日」協議会、横浜青年会議所が中心となり、市内企業や市民の力で作られた運河パークの花時計。この花時計が、横浜市の協力により運河パークに残ることになった。今年、開港151周年以降の花時計は、実務作業を担ってきた当団体が主体となる。現在、ワールドポーターズに投票箱を設置。市民の皆さんに選んで頂いたデザインで3月13日（土）に花の植え替えを予定。デザインは、横浜市立吉田中学校の生徒たちが中心に担った。 私たちは、この花時計を継続的に維持していくために、来年度以

	降も近隣の中学校、小学校と手を取り合い、花時計に植替えをするお花を学校の花壇やプランターで育成を行う。 横浜開港150周年から始まった“花時計”がこれからの未来を担う子ども達の手で何年にも渡り、引き継がれていくために、そして、ボランティア活動を始めのきっかけ作りのために、“花時計プロジェクト2010”を実施します。
助成金を受けて行う活動の内容	(1) 植替え事業 ① 夏と春に花時計に植える苗の育成 ・近隣の小学校、中学校でタネから苗を育成 ・育成した苗を花時計に植替え ・育成する苗の選択は、中学生中心の実行委員会で検討 ② 植替え当日イベント実施 ・中学生の子ども達がリーダーとなり、小学生と共に植替え (2) 維持管理 ① 花時計に植えた花の水遣り、雑草駆除など ② 上記の活動をボランティア体験の場としても実施
今回の提案の特徴その他特にPRしたい点	・次世代を担う若者主体で企画運営する活動 ・近隣の小学校、中学校の子ども達が参画する活動 ・横浜開港150周年で発信したメッセージを残す活動 (横浜を花と緑溢れる美しい街にしていくために…)

● 活動計画

助成金を受けて行う活動の内容を月ごとに記入してください。すでに行った活動がある場合は、そちらも記入してください。

※現在、小学校（本町小学校）、中学校（吉田中学校）と交渉中

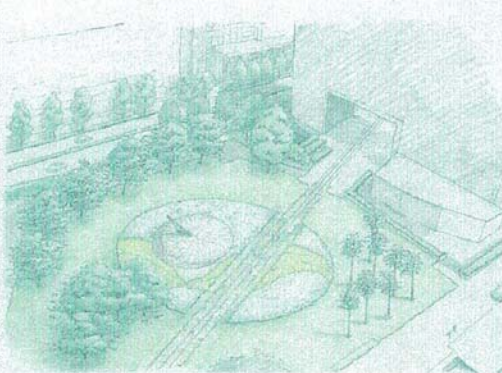
年月	日	中学校	小学校	企業（専門）	NPO法人KYVF
4月	上旬	タネ撒き	—	タネ搬入	育成支援
	下旬	育成支援	タネ撒き	タネ搬入	育成補助
5月		苗育成	苗育成	育成指導	状況確認
6月		苗育成	苗育成		状況確認
7月	中旬	植替え当日。以降、ボランティア中心に維持管理（水遣り、雑草駆除）			
8月		中学生ボラ参加			維持管理 ボラ体験企画
9月 10月	中旬	実行委員会 立ち上げ (春花検討)		花講義依頼	中学校へ企画提案・実施
11月		何らかの方法で花のデザイン決定 ※（案）近隣の商業施設での投票			
12月	上旬	力尽きた花を撤去、タネ準備			
12月	下旬	タネ撒き	タネ撒き	—	苗育成
1月		苗育成	苗育成		
2月		苗育成	苗育成		
3月	中旬	植替え当日。以降、ボランティア中心に維持管理（水遣り、雑草駆除）			

この春、ヨコハマは祝福の花ざかり!

みらいへ時間を刻む大きな花の「日時計」



期間 4月28日(火)～9月27日(日)
場所 ナビオス横浜付近 還河パーク
開花式 4月28日(火) 午前10時30分～11時5分※雨天中止
植え替え作業 7月19日(日)午前9時～午後3時20分
<http://y-150project.com/>



花を育てたて、願
望の思いがこめて、順
う開花して、〇周年忌事
が、みな花びらの運河
「日時計をチヤーン」
大さは四階の高さm×
30で、花の種類は年
ーゴールやベコニアな
ど約一万。汽車を挟
むようにつらね、日時
計には、過去から現在
そして未来へ、時と
ときが敬重永続し
た意味も込めたか。
「花時計」の世話をす市
民ボランティア募集

(株)横浜市民会議所

美しさ圧巻! 世界最大級の“花のカーペット”がお目見え

横浜開港150周年のシンボルでもある「横浜開港150周年記念のバラ」公称したのにネーミングが「はまはら」に決定しました。開港150周年記念式典会場での展示、記念イベント会場でもあんな山下公園などでも見られるのでお楽しみに。また、現在は市内の公園ほか、学校、区役所などの市内公民館施に約2000本を順次植樹中です。

問い合わせ（株）横浜緑の協会緑化推進課 045(369)2224

[illegible]

かながわユースボランティアいんぐファクトリー メイン事業



①プロジェクトデザイン事業

～ボランティアのきっかけをつくろう！～
めざせボランティア中間支援！

高校生が地域での社会貢献活動を通して、学び、気づき、活躍できる**きっかけの場**をつくります。

他団体との協力のもと、地域商店街や福祉施設とのボランティア体験企画など、**環境・福祉・国際**の様々な分野で検討予定です。



ハマハナの取り組み

横浜西口五番街で**花植えとゴミ拾い**を行う通称「ハマハナ」を展開中。ゴミを捨てさせない街づくりを目指します。**若者のパワー**で横浜をキレイな街に☆
きっかけから継続へとつながるよう、活動を進めています。

協力：西口五番街商店会
渋谷 Flower プロジェクト
＜2007年3月活動スタート☆＞



②ネットワーク事業

～ボランティアを通してつながろう！！～

ボランティア活動をする若者世代への情報提供、情報交換、そして**ボランティアを通してつながり合う交流の場**をつくります。

ボランティア活動の**魅力**を伝え広げていく若者のネットワークを目指します。

ネットワークミーティングV 開催

ボランティア活動の**魅力**や**可能性**を伝え広げるための「学びと交流の場」として、他団体 GCP の協力のもと、中高生を集めて様々な**分科会・イベント**を行うミーティングを行います。

共催：GCP ～総合交流プロジェクト～



③アドバイス事業

～「ボランティアしてみたい」の
気持ちを応援しよう！～

ボランティアイベントを企画しようとしている
若者へ、知識、ノウハウ、モチベーションアップのお手伝いを同年代の目線から、

高校生ボランティアセンター「friends」へ

協力しています。



friendsの取り組み

県内の高校生が集まって、国際・環境・福祉・青少年などのグループに分かれて**ボランティア企画**を1年かけて行います。

高校生のアイディアが実現できるようにともに活動しています。

シャロームの取り組み

特別養護老人ホームシャロームのご協力をいただき、利用者の方との**交流**や施設の**掃除**を行います。

ふれあいを通じた、高校生対象の福祉分野におけるボランティア体験を企画・実施します。

協力：特別養護老人ホームシャローム横浜

＜ボランティア体験は、2009年8月スタート予定☆＞

団体概要（2009年6月現在）

- 設立：2003年8月22日（法人登記2005年1月）
- 代表理事：西脇 綾子
- 運営会員：学生9名・社会人7名
合計16名（女8名・男8名）
- 活動拠点：横浜市内・神奈川県全域
- 顧問：神奈川大学教授・松岡 紀雄
日本ボランティア学習協会理事・臼井 孝
県立音楽堂館長・佐々木 豊
- 監事：NPO事業サポートセンター
専務理事・池本 修悟

Y150花時計 連携プロジェクト

市民が横浜の誕生日を祝い、「花時計をプレゼント」することをコンセプトとした、JCI(横浜青年会議所)のプロジェクトとの連携のもと、ユースのボランティアを始める**きっかけ**となる体験プログラムを企画・実施します。

横浜開港150周年記念事業です。

協力：横浜青年会議所